



地域福祉分科会

議案審査では、5歳児健診における幼稚園・保育園との連携状況や、小学校への就学対応を問いました。

執行部の答弁

- ・ 集団適応健診検討会議を立ち上げ、検討会議の委員には、医師会・公私立の幼稚園・保育園（所）の代表者や市の関係部署（健康づくり課、子ども育成課、教育指導課）の職員などがいます。なお、平成30年度の会議は年3回行う予定です。
- ・ 5歳児健診などにおいて、集団へのなじみにくさがある児童の早期発見・早期支援により、円滑な就学につなげます。当然、就学後の支援も重要であり、教職員のスキルアップや外部人材の活用を通して対応します。

産業建設分科会

議案審査では、水素ステーションの維持管理費の内容と、水素ステーションは公用車にしか使用できないのかを問いました。

執行部の答弁

- ・ 維持管理費は、主に水素ステーションのメンテナンス費用として、フィルターエレメント、純水装置イオン交換樹脂膜交換費用、水素ガス検知器検査員派遣費などがあります。
- ・ 現状は、契約により市が管理する公用車でのみ使用しか認められていませんが、現在、同施設を導入している他自治体との会議などで公用車以外でも使用できないか検討しています。

